

広報すぎなみ

Suginami



みどり豊かな 住まいのみやこ

4/1

令和8年(2026年)
No.2425

安全な暮らしを守り
次の世代に
つながるまちへ。

8年度の当初予算が成立しました。
区民の皆さんの命と暮らしを守る
ため防災・減災を推進する経費や、
「杉並区総合計画・実行計画」に掲
げる取り組みを推進するための予
算を計上しました。今回は、当初
予算の概要についてご紹介します。



特集

令和8年度当初予算について
お知らせします

発行：杉並区 | 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 代表TEL：3312-2111 | 編集：広報課 TEL：5307-0339 FAX：3312-9911



「広報すぎなみ」は月2回（1・15日）発行。新聞折り込みでの配布のほか、区施設・区内各駅などの広報スタンドに置いています。
入手が困難な方には個別配布をしています。ご希望の方は、電話・ファクス・申し込みフォームからお申し込みください。

詳細は、区HP
(右2次元コード)を
ご覧ください。



令和8年度当初予算について お知らせします



8年度当初予算は、区民の皆さんの命と暮らしを守るための防災・減災対策を推進する経費や、「杉並区総合計画・実行計画」などに掲げる取り組みに要する経費を計上しました。また、先行き不透明な時代において、将来にわたり区民福祉の向上を図るため持続可能な財政の健全性確保に努めながら予算編成しました。予算は、第1回区議会定例会で可決されました。詳細は、[区HP](#)をご覧ください。

—問い合わせは、財政課☎5307-0711へ。

CHECK!

基本構想に掲げる8つの分野ごとの主な取り組み



▲区HP

防災・防犯

みんなでつくる、災害に強く、
犯罪を生まないまち

- 擁壁の安全対策工事費助成などの財政的な支援 6650万円
- グリーンインフラを活用した水害対策の促進 1260万2000円
- 震災救援所などにおける備蓄品の充実 1億8545万4000円
- 福祉救援所の充実・母子支援所の開設 2323万2000円

まちづくり・地域産業

多様な魅力と交流が生まれ、
にぎわいのある快適なまち

- 家賃助成制度等による居住支援
・住宅に困窮する低額所得者を対象とした家賃及び転居費用助成
・セーフティネット専用住宅の家賃低廉化補助 4196万円
- 中小企業への支援
・中小企業資金融資優遇制度の創設
・中小企業等デジタル化推進事業助成の実施 3358万3000円
- 成田西第二区民農園の開設 5億5824万5000円

福祉・地域共生

すべての人が認め合い、
支え・支えられながら共生するまち

- 介護職員・介護支援専門員に区独自に
居住支援補助制度を創設 5億740万4000円
- 障害福祉サービス事業所などに対する
人材確保支援の充実 4197万9000円
- 移動支援事業の充実 8億7815万1000円

子ども

すべての子どもが、
自分らしく生きていくことが
できるまち

- 区立児童相談所の開設ほか 9億5057万9000円
- 学童クラブの整備 3億4642万9000円
- 障害児の中学生以降の放課後等居場所の
モデル事業の開始 1186万1000円

健康・医療

「人生100年時代」を自分らしく
健やかに生きることができるまち

- ライフステージに応じた健康づくりの推進
・総合的な健康づくり支援を目的とした健康アプリの更なる活用
・女性の健康相談の充実 2903万3000円
- ウィッグ購入費などの助成対象者の拡大・
助成金額などの拡充 4806万9000円

環境・みどり

気候危機に立ち向かい、
みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち

- コンポストを活用した循環システム 610万2000円
- 区内全域における資源プラスチック分別回収の実施 6億4965万3000円
- 公園などにおける定期的な樹木診断の実施 5725万1000円

学び

共に認め合い、
みんなでつくる学びのまち

- 授業の質の向上及び教員の働き方改革の推進
・エデュケーション・アシスタントの増員
・区費時間講師の臨時的増員 3億5254万円
- 中学校における部活動を地域主体の活動として展開
(学校支援本部の放課後等活動の実施) 3684万4000円
- 学びの多様化学校の整備に向けた設計の開始 2207万3000円
- 学校問題対応専任弁護士の設置 420万円
- 荻窪地域区民センターの改修・リニューアルオープン 18億1788万6000円

文化・スポーツ

文化を育み継承し、
スポーツに親しむことのできるまち

- 多文化共生拠点事業の実施 2878万1000円
- 平和への想いを世代を超えてつなぐための取り組み 73万円
- 下高井戸おおぞら公園スポーツコートの開設 3114万9000円
- (仮称) 井草アーバンスポーツ施設の
整備に向けた設計の開始 1772万4000円

DX推進に係る主な取り組み

- デジタルポータルサイトの構築 509万1000円
- デジタルなんでも相談窓口及びデジタルライフアップセミナーの実施 4067万9000円
- 税・国民健康保険の証明書交付などへのオンライン決済の拡充 276万8000円
- 区立自転車駐車場の一部へのキャッシュレス決済の導入 ※予算額は、各施設の予算の中で対応するため記載なし。

令和8年度当初予算が成立しました

杉並区長 岸本 聡子



区議会での審議を経て、令和8年度当初予算が成立しました。自治体の予算は、区民の皆さんの暮らしを支え、地域の未来を形づくる大切な計画です。

新年度予算では、財政の健全性を確保しながら、防災・福祉・子育て・教育・環境など、基本構想に掲げる8つの分野の取り組みを着実に進めるために必要な予算を計上しました。社会環境が大きく変化する中でも、区民の安心な暮らしを守り、次の世代につながるまちづくりを進めていきます。

今号では、新年度予算の主な取り組みを分かりやすく紹介しています。また、区ホームページでは予算をはじめ、決算・財政指標な

どのデータを、グラフを使って直感的に見える化した「財政ダッシュボード」も公開していますので、ぜひご覧ください。皆さんが住むまちが、より安全で暮らしやすく、そして将来にわたって魅力ある地域であり続けるために、どのような取り組みを進めるのかを知っていただくきっかけになれば幸いです。

区民の皆さんとの対話を大切にしながら、誰もが安心と希望を感じられる杉並の実現に向けて、これからも全力で取り組んでまいります。